



政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム
「省エネルギー基準の最新研究」



趣旨： 昭和の時代にオイルショックを契機に創設された省エネルギー基準は、努力目標から適合義務基準に向けて着実に進化してきた。最近では、webプログラムと呼ばれる、建築物（住宅、オフィス等）の一次エネルギー消費量計算ツールが建築研究所より公開されており、省エネ申請の実務に供されるとともに、BIMとの連携やLCCM、ZEB、ZEHの補助制度に使われるなど活用範囲が広がっている。本シンポジウムは、住宅、オフィス等の省エネルギー基準に関する最新研究を紹介し、学識経験者や設計実務者を招き、省エネルギー基準への期待や課題などを討議する。

日時： 2020年2月7日（金）13:30-17:00（受付13:00から）

会場： 政策研究大学院大学 1階想海樓ホール 定員：300名

主催： 国立大学法人政策研究大学院大学、国立研究開発法人建築研究所

後援： 国土交通省国土技術政策総合研究所、独立行政法人都市再生機構、建築研究開発コンソーシアム、一般社団法人日本建設業連合会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人空気調和・衛生工学会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般財団法人日本建築センター、一般社団法人建築設備技術者協会、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構

プログラム

13:30 **開 会**

13:30-13:40 **主催者挨拶**

足永靖信（建築研究所 持続可能プログラム PD）
杓掛 誠（政策研究大学院大学 教授）

13:40-14:50 **基調講演**

(13:40-14:15) 「非住宅建築物の設備基準開発と設備学」
射場本忠彦（東京電機大学 学長・東京電機大学 名誉教授）
(14:15-14:50) 「性能向上改修の実践－住宅医の活動を通して」
三澤文子（Ms 建築設計事務所 代表取締役）

14:50-15:50 **講 演**

(14:50-15:10) 「省エネルギー基準及び研究動向」
桑沢保夫（国土技術政策総合研究所 住宅情報システム研究官）
(15:10-15:30) 「住宅の省エネルギー性能の評価（省エネ改修の重要性も含めて）」
三浦尚志（建築研究所 主任研究員）
(15:30-15:50) 「非住宅の省エネルギー性能の評価（新技術評価開発の動向を中心に）」
宮田征門（国土技術政策総合研究所 主任研究官）

15:50-16:50 **休 憩**

16:00-17:00 **パネルディスカッション**

司 会 澤地孝男（建築研究所 理事）
登壇者 射場本忠彦 三澤文子 桑沢保夫 三浦尚志 宮田征門

17:00 **閉 会**

入場無料（事前登録制）

氏名、所属を明記の上、1月31日（金）までにご連絡下さい。定員になり次第申込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。

申込先：政策研究大学院大学 担当：菊池
(E-mail: zizoku@grips.ac.jp)

※本シンポジウムは、下記CPD制度の共通認定プログラムです。
建築CPD情報提供制度、JIACPD制度、建築士会CPD制度、
建築設備士関係団体CPD制度、APECアーキテクト、
APECエンジニア、建築・設備施工管理CPD制度



登壇者プロフィール

■ 基調講演・パネリスト



射場本 忠彦（いばもと ただひこ）

東京電機大学 学長・東京電機大学 名誉教授

専門分野：建築環境工学、建築設備

1972年北海道大学工学部衛生工学科卒業、1977年東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程博士課程修了。1979年東京電力(株)入社、1984年東京電機大学工学部講師、教授、建設技術研究所所長、工学部第一部長を経て、2018年より東京電機大学名誉教授、2019年より東京電機大学学長。IEA世界エネルギー機関・蓄熱実施協定・執行委員会・日本代表、(公社)空気調和・衛生工学会会長、東京都都庁舎の設備更新仕様等検討委員会委員長、次世代型ヒートポンプシステム研究会 NEDO 技術委員、オリンピック・パラリンピック都立競技施設整備に関する諮問会議委員、NHK放送センター建替工事に関する技術審査委員会委員を歴任。

2011年公益社団法人空気調和・衛生工学会 井上宇市賞。



三澤 文子（みさわ ふみこ）

Ms 建築設計事務所 代表取締役

岐阜県立森林文化アカデミー 客員教授

静岡県生まれ、奈良女子大学理学部卒業、現代計画研究所を経て1985年 Ms 建築設計事務所設立、2001年～2009年岐阜県立森林文化アカデミー教授、現在、客員教授。地域木材を使用する木造建築の設計と木造建築病理学を踏まえた改修設計を实践する。著書に「住宅に空間力を」（彰国社2007）「最高の木造住宅をつくる方法」（エクスナレッジ2010）など。

2007年日本建築学会賞教育賞受賞、2013年日本建築士会連合会賞優秀賞（北沢建築工場）。

■ 講演・パネリスト



桑沢 保夫（くわさわ やすお）

国土交通省 国土技術政策総合研究所

住宅研究部 住宅情報システム研究官

専門分野：省エネルギー、室内温熱環境、空気質

1992年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、東京大学工学部助手、国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部 室長、独立行政法人 建築研究所 環境研究グループ 上席研究員等を経て2017年より現職。



三浦 尚志 (みうら ひさし)

国立研究開発法人 建築研究所
環境研究グループ 主任研究員

専門分野：建築環境、建築設備

2000年京都大学工学部建築学科卒業、2005年京都大学大学院工学研究科専攻修了、博士(工学)。独立行政法人 建築研究所 研究員、国土交通省 国土技術政策総合研究所 主任研究官を経て2016年より現職。建築物省エネ法の計算プログラム等、住宅のエネルギー性能の評価法の作成に取り組んでいる。



宮田 征門 (みやた まさと)

国土交通省 国土技術政策総合研究所
住宅研究部 建築環境研究室 主任研究官

専門分野：建築環境シミュレーション、コミッショニング、建築設備の運用最適化

2008年京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。独立行政法人 日本学術振興会 特別研究員(PD)(九州大学大学院)、独立行政法人 建築研究所 研究員を経て2014年より現職。

ISO/TC205 (Building Environmental Design) /WG10 (Commissioning) 主査。

空気調和・衛生工学会学会賞(2008年学術論文部門、2008年技術開発部門、2012年学術論文部門、2012年技術論文部門)

■司会者



澤地 孝男 (さわち たかお)

国立研究開発法人 建築研究所 理事

専門分野：建築環境工学、設備工学

1980年東京大学工学部建築学科卒業、1985年同大学院博士課程修了、工学博士。同年、豊橋技術科学大学助手、1990年独立行政法人 建築研究所 研究員、2008年同研究所 環境研究グループ長、2014年国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部長、2017年より国立研究開発法人 建築研究所 理事。国土交通省社会資本整備審議会・建築環境部会 専門委員、国際エネルギー機関・「建築とコミュニティーのエネルギー」プログラム議長。